

2026年8月13日

2027年3月期 第1四半期決算のお知らせ

あかつき証券株式会社

あかつき証券株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：工藤英人）の2027年3月期第1四半期決算（日本基準・連結）は以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期の第1四半期連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	4,793	54.3	4,778	55.1	721	109.7	738	114.1	501	131.0
2026年3月期第1四半期	3,107	△26.2	3,080	△26.5	343	△43.6	345	△44.0	217	△47.5

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期502百万円（140.39％） 2026年3月期第1四半期209百万円（△49.9％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	12.71	—
2026年3月期第1四半期	5.50	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	54,760	10,245	18.7	259.14
2026年3月期	48,945	9,742	19.9	246.42

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 10,236百万円 2026年3月期 9,733百万円

2. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は経済情勢や相場環境によって大きく影響を受ける状況にあり、連結業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー

除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	39,500,791株	2026年3月期	39,500,791株
2027年3月期1Q	—	2026年3月期	—
2027年3月期1Q	39,500,791株	2026年3月期1Q	39,500,791株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結損益計算書の四半期推移	9
(2) 預り資産	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）における我が国の経済は、物価上昇の影響が継続する中、賃上げによる所得環境の改善や設備投資の堅調な推移に加え、AI関連分野を中心としたデジタル投資の拡大が景気を下支えしました。

株式市場では、半導体や人工知能関連銘柄に対する高成長期待から資金流入が続く一方で、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりに伴う有事のドル買いに加え、米国における利上げ観測や国内インフレの加速、高市政権による積極的な財政運営などを背景として円安基調が続き、為替相場や金融市場の動向は不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、当社グループでは、コアビジネスである金融商品仲介ビジネスの拡大を戦略的に推進しました。

契約仲介業者による顧客サポートの充実に向けて、当社の強みである対面サポート体制を一層強化するべく、電話対応オペレーターを増員し待機時間の短縮に取り組みました。システム面では、契約仲介業者向けにリアルタイムで提供するマーケット情報コンテンツの拡充を進めるとともに、投資家向けにはHP上に外債個別銘柄の詳細ページを新設するなど、情報提供の充実に努めました。商品面では、投資家の関心が高い「宇宙関連ファンド」「AI関連ファンド」を中心に国内投資信託の取扱本数を1,043銘柄まで増加させ、多様化する商品ニーズに対応しました。加えて、2026年7月より「ファンドラップAXIS」の取扱いを開始しました。AIおまかせコースおよびセレクトコースの2種類を展開することで、市場環境や投資家心理の変化に左右されにくい中長期運用の実現を支援し、お客様の安定的な資産形成ニーズへの対応を一層強化してまいります。

2026年6月末の契約仲介業者外務員数は1,977名（2026年3月末比23名増）、子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ㈱の提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は9,046億円（同1,008億円増）、IFA部門の預り資産残高は6,020億円（同795億円増）と拡大しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は4,793百万円（前年同期比54.3%増）、純営業収益は4,778百万円（同55.1%増）、販売費・一般管理費は4,057百万円（同48.3%増）、営業利益は721百万円（同109.7%増）となり、経常利益は738百万円（同114.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は501百万円（同131.0%増）となりました。

主な収益・費用の状況は以下のとおりです。

【受入手数料】

受入手数料の合計は2,921百万円となりました。科目別の内訳は以下のとおりです。

[委託手数料]

委託手数料は、国内株式取引を中心に1,801百万円となりました。

[募集・売出しの取扱手数料]

募集・売出しの取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に648百万円となりました。

[その他の受入手数料]

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に 470 百万円となりました。

【トレーディング損益】

トレーディング損益は、債券の販売を中心に 1,696 百万円となりました。

【金融収支】

金融収益は 175 百万円となりました。また、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は 161 百万円となりました。

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費は 4,057 百万円となりました。主な内訳は取引関係費 2,455 百万円、人件費 1,158 百万円、事務費 234 百万円、不動産関係費 123 百万円となっております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

[資産]

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 5,815 百万円増加し 54,760 百万円となりました。これは、現金・預金が 5,377 百万円、差入保証金が 4,037 百万円、約定見返勘定が 444 百万円、信用取引資産が 323 百万円増加し、預託金が 4,775 百万円減少したこと等によるものです。

[負債]

当第 1 四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて 5,313 百万円増加し 44,515 百万円となりました。これは、預り金が 9,623 百万円増加し、短期借入金 3,600 百万円、信用取引負債が 507 百万円減少したこと等によるものです。

[純資産]

当第 1 四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 502 百万円増加し、10,245 百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益で 501 百万円増加したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026 年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	3,287	8,664
預託金	34,697	29,922
トレーディング商品	47	-
約定見返勘定	1,332	1,776
信用取引資産	5,568	5,891
信用取引貸付金	5,426	5,776
信用取引借証券担保金	141	114
差入保証金	1,543	5,581
未収入金	301	361
未収収益	363	501
その他	112	349
流動資産合計	47,254	53,048
固定資産		
有形固定資産	302	302
無形固定資産	292	361
投資その他の資産		
投資有価証券	688	688
長期差入保証金	168	170
その他	413	363
貸倒引当金	△175	△174
投資その他の資産合計	1,095	1,047
固定資産合計	1,690	1,711
資産合計	48,945	54,760

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	206	-
信用取引負債	1,937	1,430
信用取引借入金	1,644	1,281
信用取引貸証券受入金	292	148
有価証券担保借入金	53	91
預り金	28,238	37,861
受入保証金	849	911
短期借入金	5,100	1,500
未払法人税等	534	167
賞与引当金	260	134
未払金	1,186	1,414
未払費用	237	350
その他	83	138
流動負債合計	38,687	43,999
固定負債		
退職給付に係る負債	231	225
役員株式給付引当金	118	126
その他	99	98
固定負債合計	450	451
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	64	64
特別法上の準備金合計	64	64
負債合計	39,202	44,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,067	3,067
資本剰余金	1,349	1,349
利益剰余金	5,313	5,815
株主資本合計	9,730	10,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	3
その他の包括利益累計額合計	3	3
新株予約権	9	9
純資産合計	9,742	10,245
負債・純資産合計	48,945	54,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益		
受入手数料	1,660	2,921
委託手数料	1,024	1,801
引受け・売出し・特定投資家向け	1	0
売付け勧誘等の手数料		
募集・売出し・特定投資家向け	351	648
売付け勧誘等の取扱手数料		
その他の受入手数料	283	470
トレーディング損益	1,321	1,696
金融収益	125	175
営業収益計	3,107	4,793
金融費用	26	14
純営業収益	3,080	4,778
販売費・一般管理費	2,736	4,057
取引関係費	1,554	2,455
人件費	791	1,158
不動産関係費	118	123
事務費	205	234
減価償却費	28	35
租税公課	20	27
その他	18	22
営業利益	343	721
営業外収益	7	22
営業外費用	6	5
経常利益	345	738
特別利益	－	3
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	345	742
法人税、住民税及び事業税	53	191
法人税等調整額	74	49
法人税等合計	127	240
四半期純利益	217	501
親会社株主に帰属する四半期純利益	217	501

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025 年 4 月 1 日 至 2025 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026 年 4 月 1 日 至 2026 年 6 月 30 日)
四半期純利益	217	501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	-
その他の包括利益合計	△8	0
四半期包括利益	209	502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209	502
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、「証券関連事業」という単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	28百万円	35百万円

3. 補足情報

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前連結会計年度				当連結会計年度
	第1四半期 2025. 4. 1 2025. 6. 30	第2四半期 2025. 7. 1 2025. 9. 30	第3四半期 2025. 10. 1 2025. 12. 31	第4四半期 2026. 1. 1 2026. 3. 31	第1四半期 2026. 4. 1 2026. 6. 30
営業収益					
受入手数料	1,660	2,192	2,496	2,517	2,921
トレーディング損益	1,321	1,671	1,780	2,243	1,696
金融収益	125	234	198	178	175
営業収益計	3,107	4,098	4,475	4,939	4,793
金融費用	26	39	31	35	14
純営業収益	3,080	4,059	4,444	4,903	4,778
販売費・一般管理費	2,736	3,484	3,766	4,120	4,057
営業利益	343	574	677	783	721
営業外収益	7	13	87	10	22
営業外費用	6	0	2	5	5
経常利益	345	587	762	788	738
特別利益	－	－	－	－	3
特別損失	0	0	0	9	0
税金等調整前当期純利益	345	587	762	778	742
法人税、住民税及び事業税	53	233	217	288	191
法人税等調整額	74	△55	16	△59	49
法人税等合計	127	177	233	229	240
当期純利益	217	409	528	549	501
親会社株主に帰属する当期純利益	217	409	528	549	501

(2) 預り資産

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結会計期間末 (2025年6月末)		当第1四半期 連結会計期間末 (2026年6月末)		前連結会計年度末 (2026年3月末)	
	実績	前年 同四半期比	実績	前年 同四半期比	実績	前期比
預り資産	678,991	110.9%	904,689	133.2%	803,874	128.4%
うち IFA	438,271	121.7%	602,060	137.4%	522,486	130.5%

(注) 1 預り資産残高は、当社の預り資産残高と、子会社のジャパンウェルズアドバイザーズ株式会社の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

2 2025年10月より、一部顧客の預り資産の区分をウェルスマネジメント部門から金融商品仲介サービス部門に変更しました。当該変更に従い、2025年10月以前の数値も遡及して変更しております。